

平成30年度

{ 自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日 }

業務報告書

一般社団法人 **岩手県栽培漁業協会**

業 務 報 告 書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

I 主要な活動及び組織の状況

1 代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況

定款第25条第5項の規定に基づき、代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況及び登記事務の執行状況について報告します。

(1) 総務に関する事項

年 月 日	事 項	場 所
30. 4. 2	専務が従業員雇用契約書交付及び協会業務方針訓示	本 所
10	「いわて復興パワー」適用申請	
13	県水産技術センターとの修繕打合せ会	本 所
17	県財政課 現地調査	本 所
5. 16	大船渡商工会議所による平成29年度予備監査	本 所
21	協会監事による平成29年度監査	広田湾漁協・釜石市役所
24	専務が会長へ理事会、総会議案事前説明	宮 古 漁 協
29	伊藤技監視察	本 所
31	専務が農林水産部長へ理事会、総会議案説明	県 庁
6. 8	平成30年度第1回理事会	岩手県水産会館
20	平成30年度通常総会	岩手県水産会館
20	平成30年度第2回理事会（副会長の選定）	岩手県水産会館
26	公益目的実施報告書提出	
7. 30	県水産技術センターとの修繕打合せ会	本 所
9. 12	県青年女性漁業者交流大会	花 巻 温 泉
10. 2	県予備監査	本 所
4	大井会長現場視察	本 所
10	県水産技術センターとの修繕打合せ会	本 所
12	宮古地区水産シンポジウム	シートピアなあと
11. 16	(株)いわて銀河農園との環境保全協定調印式	大船渡市役所
20	専務が会長へ理事会議案事前説明	宮 古 漁 協
30	平成30年度第3回理事会	盛岡市泉金ビル
31. 1. 23	県監査委員会本監査	本 所
3. 22	専務が会長へ理事会議案事前説明	宮 古 漁 協
25	第4回理事会	岩手県水産会館

(2) 登記事務の執行状況

登記年月日	登 記 事 項
H30. 4. 4	理事辞任登記（紺野 由夫理事）
H30. 7. 2	理事就任登記（上田 幹也理事）
H30. 7. 2	監事就任登記（佐藤 廣昭監事）
H30. 7. 9	理事辞任登記（伊藤 隆一理事）

③ 生産事業に関する事項及び主な会議等

年 月 日	事 項	場 所
30. 4. 13	所長・科長会議	本 所
5. 1	大槌町新産業創出研究センター技術運営検討会	大槌町役場
19	アワビ初出荷	本 所
25	県内アユ成育調査	南部馬淵川漁協
6. 26	大槌町新産業創出研究センター技術運営検討会	大槌町役場
7. 4	宮古地区魚類栽培事業協議会	宮古鍛ヶ崎番屋
5	釜石地区魚類栽培事業協議会	釜石魚市場
6	大船渡地区魚類栽培事業協議会	大船渡地区合庁
13	ヒラメ初放流	広田湾漁協
19	久慈地区魚類栽培事業協議会	久慈市漁協会議室
24	太平洋北海域栽培漁業推進協議会総会及び事業推進検討会	岩手県水産会館
10. 15	大槌町新産業創出研究センター技術運営検討会	大槌町役場
16	アワビ出荷課題検討会	本 所
17～18	東北水研異体類合同分科会	東北水研宮古
11. 5～7	アユ需要調査	岡 山 県
15～16	異体類グループ検討会	仙 台 市
21～22	太平洋北海域種苗生産機関所長技術者会議	松島七ヶ浜町
26	大槌町新産業創出研究センター技術運営検討会	大槌町役場
12. 4	針型珪藻培養に関する研修会	水産技術センター
5	さんりく水産海洋セミナー	大船渡魚市場
12～13	アワビ中間育成指導	種市南・小子内浜・田老町漁協
21	アユ初出荷	本 所
31. 1. 22	所長・科長会議	本 所
2. 13	大槌町新産業創出研究センター技術運営検討会	大槌町役場
19～20	海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議	東 京 都
21～22	アワビ種苗生産担当者会議	仙 台 市
3. 19～20	革新的技術開発緊急展開事業年度末報告会	東 京 都

(4) 研修及び視察受入

年月日	内 容	場 所
30年 4月	大阪府岡田浦漁協視察	本 所
6月	岩手めんこいテレビ取材（原油高騰の影響について）	本 所
7月	久慈市職業安定所視察 岩泉町岩泉地区民生委員視察 マルシェツアー施設視察	種市事業所
8月	宿戸中学校視察 北海道浦幌町交流団視察 島根県隠岐島町議会議員視察	種市事業所
9月	重茂漁協視察	本 所
	東北経済産業局視察 種市中学校視察 鹿角市自治会視察 重茂漁協視察	種市事業所
10月	静岡県温水利用研究センター視察	本 所
11月	NHK盛岡放送局アユ収録 茨城県栽培漁業協会 高橋鉄工視察（魚類養殖について）	本 所
	県議会復興委員会視察 角の浜小学校視察	種市事業所
12月	青森県深浦漁協視察	種市事業所
31年 2月	石川県・沖縄県種苗生産担当者視察 国立研究開発法人視察	本 所
	青森市水産指導センター視察	種市事業所

2 理 事 会

開催年月日 開催場所	出席状況			議 決 事 項
	理事	監事	計	
第 1 回理事会 30. 6. 8 岩手県水産会館	9	1	10	1 平成29年度業務報告、貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに付属明細書、財産目録の承認について 2 公益目的支出計画実施報告書の承認について 3 平成30年度通常総会招集決定について 4 平成30年度新規栽培魚種生産技術開発試験業務委託の実施について 5 平成30年度ナマコ種苗生産技術開発業務委託の実施について 6 平成30年度種苗放流による資源造成推進事業の実施について 7 賛助会員の入会について 以上の7議案原案のとおり承認及び可決決定した。 8 欠員による理事候補者決定について 上田幹也農林水産部長を理事候補者に決定した。 9 欠員による監事候補者決定について 佐藤廣昭宮古市副市長を監事候補者に決定した。
第 2 回理事会 (互選会) 30. 6. 20 岩手県水産会館	12	2	14	1 副会長の選定について 副会長に上田幹也理事を選定した。
第 3 回理事会 30. 11. 30 盛岡市泉金ビル	10	2	12	1 長期借入金繰上償還について 2 賛助会員入会について 3 就業規程の一部改正について 全て原案のとおり可決決定した。
第 4 回理事会 31. 3. 25 岩手県水産会館	12	2	14	1 平成31年度事業計画書及び収支予算書の決定について 2 平成31年度会費の額及び納入方法の決定について 3 平成31年度役員報酬額の決定について 4 平成31年度借入金最高限度額の決定について 5 平成31年度ヒラメ種苗生産経費負担金（団体分）の決定について 6 平成31年度ヒラメ増殖負担金（漁業者分）の決定について 7 職員貸付金規程の制定について 全て原案のとおり可決決定した。

3 総 会

開催年月日	開催場所	出席状況				議 決 事 項
		本人	代理	委任	計	
第1回 通常総会 30. 6. 20	岩手県水産会館	36	7	8	51	1 平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに付属明細書、財産目録の承認について 2 平成30年度会費の額及び納入方法の決定について 3 平成30年度役員報酬額の決定について 4 平成30年度ヒラメ種苗生産経費負担金（団体分）の決定について 5 平成30年度ヒラメ増殖負担金（漁業者分）の決定について 以上の5議案原案のとおり承認及び可決決定した。 6 理事の選任（補充）について 理事の補充を行い、上田幹也県農林水産部長を選任した。 7 監事の選任（補充）について 監事の補充を行い、佐藤廣昭宮古市副市長を選任した。

4 会 員

区 分 会員名		前年度末 現 在	本 年 度		平成31年 3月31日 現 在	備 考
			入会	退会		
正 会 員	岩 手 県	1	0	0	1	
	市 町 村	12	0	0	12	
	漁 業 団 体	14	0	0	14	
	漁業協同組合	24	0	0	24	
	計	51	0	0	51	
賛 助 会 員		14	4	0	18	
合 計		65	4	0	69	

5 役 職 員

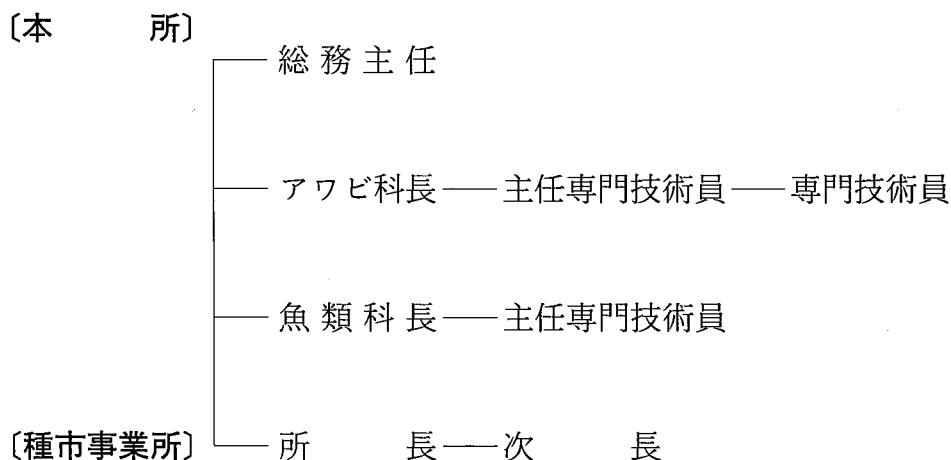
区 分 役職員名		前年度末 現 在	本 年 度		平成31年 3月31日 現 在	備 考
			増	減		
役 員	会 長	1	0	0	1	
	副 会 長	2	1	1	2	非常勤 紺野 由夫 (30.4.1辞任) 非常勤 上田 幹也 (30.6.20就任)
	専 務 理 事	1	0	0	1	
	理 事	10	0	1	9	非常勤 伊藤 隆一 (30.6.30辞任)
	監 事	2	1	0	3	非常勤 佐藤 廣昭 (30.6.20就任)
	計	16	2	2	16	
職 員	総 務 部	1	1	0	2	
	アワビ部	3	0	0	3	
	魚 類 部	3	0	1	2	
	種市事業所	2	0	0	2	
	計	9	1	1	9	
合 計		25	3	3	25	

6 役員名簿

(平成31年3月31日)

役員	氏名	所属団体
会長	大井誠治	岩手県漁業協同組合連合会代表理事会長
副会長	上田幹也	岩手県農林水産部長
副会長	戸田公明	大船渡市長
専務理事	坂本晋	学識経験者
理事	柁屋伸夫	普代村長
理事	遠藤譲一	久慈市長
理事	水上信宏	洋野町長
理事	岩脇洋一	大船渡市漁業協同組合代表理事組合長
理事	佐々木靖男	学識経験者(綾里漁業協同組合代表理事組合長)
理事	小川原泉	釜石東部漁業協同組合代表理事組合長
理事	湊謙	船越湾漁業協同組合代表理事組合長
理事	皂健一郎	久慈市漁業協同組合代表理事組合長
理事	原子内辰巳	学識経験者(種市南漁業協同組合代表理事組合長)
監事	砂田光保	広田湾漁業協同組合代表理事組合長
監事	山崎秀樹	釜石市副市長
監事	佐藤廣昭	宮古市副市長

7 事務局組織図



Ⅱ 事業内容

1 アワビ種苗生産事業

種苗供給計画25mm4,000千個の計画に対して、5月から11月にかけて県内20漁協と青森県1漁協及び他県2協会へ4,123千個を供給し、数量計画の約103.1%の実績となった。

次年度出荷用の種苗については、採苗から現在まで順調に生育しており、3月末現在殻長16mmから25mmで約5,500千個を飼育中である。

サイズ：25mm

地区名	供給先	数量(個)	金額(円・税込)	備考
大船渡	大船渡市漁協	50,000	2,835,000	
	綾里漁協	250,000	14,175,000	
	越喜来漁協	250,000	14,175,000	
	吉浜漁協	250,000	14,175,000	
	小計 4件	800,000	45,360,000	
釜石	釜石湾漁協	100,000	5,670,000	
	釜石東部漁協	200,000	11,340,000	
	新おおつち漁協	87,000	4,932,900	
	小計 3件	387,000	21,942,900	
宮古	船越湾漁協	335,000	18,994,500	
	三陸やまだ漁協	240,000	13,608,000	
	宮古漁協	305,000	17,293,500	
	小本浜漁協	100,000	5,670,000	
	田野畑村漁協	200,000	11,340,000	
	小計 5件	1,180,000	66,906,000	
久慈	普代村漁協	150,000	8,505,000	
	野田村漁協	100,000	5,670,000	
	久慈市漁協	807,000	45,756,900	
	小子内浜漁協	90,000	5,103,000	
	種市南漁協	360,000	20,412,000	
	戸類家漁協	17,000	963,900	
	玉川浜漁協	15,000	850,500	
	種市漁協	85,000	4,819,500	
	小計 8件	1,624,000	92,080,800	
県外	泊漁協	27,000	1,882,980	
	茨城県栽培漁業協会	40,000	1,944,000	サイズ：18mm
	宮城県水産振興協会	65,000	1,755,000	サイズ：10mm
	小計 3件	132,000	5,581,980	
合計	23件	4,123,000	231,871,680	

2 ウニ種苗生産事業

種苗供給計画17mm2,150千個の計画に対して、平均殻径17mmキタムラサキウニ2,067千個、エゾバフンウニ98千個の計2,165千個を出荷供給し、数量計画の約100.7%の実績となった。

次年度出荷用種苗の採苗、飼育も順調に推移し、3月末現在2～10mm約6,870千個を飼育している。

サイズ：殻径17mm

地区名	供給先	キタムラサキウニ	エゾバフンウニ	合計	金額 (円・税込)	備考
		数量(個)	数量(個)	数量(個)		
宮古	小本浜漁協	10,000	0	10,000	257,040	
	小計 1件	10,000	0	10,000	257,040	
久慈	野田村漁協	40,000	0	40,000	1,028,160	
	久慈市漁協	267,000	0	267,000	6,862,968	
	小子内浜漁協	360,000	20,000	380,000	9,767,520	
	種市南漁協	750,000	50,000	800,000	20,563,200	
	戸類家漁協	20,000	2,500	22,500	578,340	
	玉川浜漁協	30,000	15,000	45,000	1,156,680	
	種市漁協	590,000	10,000	600,000	15,422,400	
	小計 7件	2,057,000	97,500	2,154,500	55,379,268	
合計	8件	2,067,000	97,500	2,164,500	55,636,308	

3 ヒラメ種苗生産事業

本年度の種苗生産は、順調に推移し、7月13日から9月3日までに、計画を若干上回る116万尾の生産となり、県下全漁協地先への放流が行われた。

放流サイズ50mm

漁協名	配布予定数(尾)	配布実績(尾)	達成率(%)	放流日	備考
広田湾漁協	67,000	70,900	105.8	7/13	2カ所
大船渡市漁協	56,000	60,400	107.9	7/26.27.8/2	5ヶ所
綾里漁協	57,000	60,100	105.4	7/17	2ヶ所
越喜来漁協	51,000	53,600	105.1	7/24	
吉浜漁協	31,000	32,600	105.2	7/23	
大船渡地区計5件	262,000	277,600	106.0		11ヶ所
唐丹町漁協	46,000	48,500	105.4	7/25	
釜石湾漁協	53,000	55,700	105.1	7/30	
釜石東部漁協	53,000	55,200	104.2	7/31	
新おおつち漁協	32,000	33,500	104.7	8/1	胸鰭カット標識5,000尾
釜石地区計4件	184,000	192,900	104.8		4ヶ所
船越湾漁協	39,000	41,100	105.4	8/17	
三陸やまだ漁協	52,000	54,900	105.6	8/17	
重茂漁協	42,000	43,900	104.5	8/13	
宮古漁協	56,000	58,800	105.0	8/20	
田老町漁協	26,000	27,600	106.2	8/21	
小本浜漁協	37,000	38,800	104.9	8/22	2カ所
田野畑村漁協	40,000	42,800	107.0	8/23	
宮古地区計7件	292,000	307,900	105.4		8ヶ所
普代村漁協	70,300	73,600	104.7	8/8	
野田村漁協	43,600	46,000	105.5	8/27	胸鰭カット標識5,000尾
久慈市漁協	136,400	143,100	104.9	8/6.13	4カ所
小子内浜漁協	16,200	17,300	106.8	9/3	
種市南漁協	51,400	54,900	106.8	9/3	
戸類家漁協	4,600	10,000	108.7	9/3	
玉川浜漁協	4,600	10,000	108.7	9/3	
種市漁協	34,900	37,000	106.0	9/3	
久慈地区計8件	362,000	381,900	105.5		10ヶ所
合計 24件	1,100,000	1,160,300	105.5		33カ所

注1) 備考に記載のない漁協は1カ所に放流した。

注2) 平成30年度種苗放流による資源造成推進事業(海づくり協会補助金)による標識放流として、8/1の大槌湾放流と8/27の野田湾放流群について、それぞれ5,000尾に胸鰭カット標識を付して放流した。(大槌湾:有限側胸鰭カット、野田湾:無限側胸鰭カット)

4 アユ種苗生産事業

本年度は、9月上旬から採卵開始し、例年と同規模の約1千万尾の仔魚を収容して飼育し、3,795kgを出荷した。

平均サイズ：約0.6g/尾

地区	供給先	数量(kg)	金額(円・税込)	備考
県内	盛川漁業協同組合	800.0	12,000,000	
	南部馬淵川漁業協同組合	700.0	10,500,000	
	有限会社 穂高養魚場	10.0	150,000	
	下安家漁業協同組合	95.0	1,425,000	
	千丈ヶ滝養魚場	12.0	180,000	
	小計 5件	1,617.0	24,255,000	
県外	宮城鮎工房	864.0	12,960,000	宮城県
	中川養殖	150.0	2,250,000	徳島県
	有限会社 熊田養鯉場	490.0	7,350,000	福島県
	高津川漁業協同組合	180.0	2,700,000	島根県
	高梁川漁業協同組合	360.0	5,400,000	岡山県
	サンエンテック	134.0	2,010,000	
小計 6件	2,178.0	32,670,000		
合計	11件	3,795.0	56,925,000	

5 ナマコ種苗生産事業

ナマコ種苗は、4月から供給を開始し、県内の23漁協と青森県1漁協外へ30mmサイズで808千個を供給した。

サイズ：体長 30mm

地区名	供給先	数量(個)	金額(円・税込)	備考
大船渡	広田湾漁業協同組合	10,000	356,400	
	大船渡市漁業協同組合	21,000	748,440	
	越喜来漁業協同組合	3,000	106,920	
	吉浜漁業協同組合	5,000	178,200	
	小計 4件	39,000	1,389,960	
釜石	唐丹町漁業協同組合	10,000	356,400	
	釜石湾漁業協同組合	10,000	356,400	
	釜石東部漁業協同組合	10,000	356,400	
	新おおつち漁業協同組合	10,000	356,400	
	小計 4件	40,000	1,425,600	
宮古	船越湾漁業協同組合	61,000	2,174,040	
	三陸やまだ漁業協同組合	38,000	1,354,320	
	重茂漁業協同組合	30,000	1,069,200	
	宮古漁業協同組合	20,000	712,800	
	宮古市広域水産業再生委員会	45,000	1,603,800	
	田老町漁業協同組合	12,000	427,680	
	小本浜漁業協同組合	20,000	712,800	
	田野畑村漁業協同組合	6,000	213,840	
	小計 8件	232,000	8,268,480	
久慈	普代村漁業協同組合	35,000	1,247,400	
	野田村漁業協同組合	3,000	106,920	
	久慈市漁業協同組合	90,000	3,207,600	
	小子内浜漁業協同組合	6,000	213,840	
	種市南漁業協同組合	22,000	784,080	
	戸類家漁業協同組合	1,000	35,640	
	種市漁業協同組合	40,000	1,425,600	
	小計 7件	197,000	7,021,080	
県外	八戸みなと漁業協同組合	20,000	777,600	青森県
	鈴八フーズ	80,000	3,110,400	千葉県
	浜口商店	200,000	7,776,000	宮城県
	小計 3件	300,000	11,664,000	
合計	26件	808,000	29,769,120	

6 技術開発事業

(1) 新規栽培魚種生産技術開発試験（県委託事業）

岩手県内水面水産技術センターの委託を受け、サクラマス海水馴致飼育での成長促進効果による大型親魚の育成試験を実施をした。

(2) ナマコ種苗生産技術開発業務（県委託事業）

現在、種市事業所でのみ生産しているナマコ種苗を大船渡本所での生産の可能性の検討と併せてコペポーダ食害防止対策について検証、種苗輸送及び飼育試験を実施した。

(3) 種苗放流による資源造成事業（広域種資源造成型栽培漁業推進事業）

（公社）全国豊かな海づくり推進協会の事業を導入し、今後の放流効果検証のため、野田湾地先、大槌湾地先に各5千尾胸鰭カット標識魚を含む各43千尾のヒラメ稚魚を放流した。

(4) ヒラメ小型種苗の放流調査

県と連携し、ヒラメ種苗生産効率化検討の一環として、30mmサイズの小型種苗にALC標識を付けて、大槌湾根浜地先に59千尾放流した。

今後は水産技術センターが実施する市場調査により放流効果の検証が行われることになる。